

令和5（2023）年度 資源評価調査状況報告書（新規拡大種）

キビナゴ東シナ海鹿児島・長崎海域

対象水域	東シナ海鹿児島・長崎海域	参加機関名	水産研究・教育機構 水産資源研究所 浮魚資源部、長崎県総合水産試験場、鹿児島県水産技術開発センター
------	--------------	-------	--

(1) 調査の概要

- ・機構は、調査指針の作成および状況報告書の取りまとめを実施
- ・長崎県、鹿児島県は生物情報収集調査を実施
- ・本年度は資源評価調査報告書の作成は行わず、漁獲統計等の更新および関連情報の収集を実施

(2) データ収集状況

- ・各県は農林統計や県独自で把握している標本漁協における漁獲データ等を整理
- ・鹿児島県は地区別の標本漁協におけるキビナゴ刺網船の月別水揚げ隻数を整理
- ・各県は各県主要産地よりサンプルを入手し、被鱗長・体重・生殖腺重量等の測定を行い生物学的特性に関する情報を収集（長崎県：1000個体、鹿児島県：3084個体）

(3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊：インド洋西部から太平洋西部に生息し、日本沿岸では千葉県房総半島以南に分布
- (2) 年齢・成長：情報収集中
- (3) 成熟・産卵：GSI（生殖腺発達指数＝生殖腺重量/体重×100）による各月の生殖腺の発達状況等により、長崎県五島海域においては6～10月、鹿児島県海域においては4～10月が産卵期と推察
- (4) 被捕食関係：情報収集中

(4) 備考

- ・資源評価調査報告書については令和3年度に作成および公表済み
(https://abchan.fra.go.jp/wpt/wp-content/uploads/2021/trends_2021_08.pdf、2024年1月23日閲覧)
- ・本種は農林水産統計の対象外
- ・資源変動要因や回遊経路等の不明な点が多いため、情報収集・解析の継続が必要